

環境配慮行動の抵抗感に関する大阪市・北九州市におけるアンケート調査について

国土技術政策総合研究所道路環境研究室 曽根真理、足立文玄、並河良治

1. はじめに

近年の環境問題の多くは、行政が単独では解決できないものが増えてきている。このような問題については、市民、企業、NGO、行政等が一体となって取り組まなければ問題解決できない。

当研究所は大阪市役所、北九州市役所と共同して、ヒート・アイランド現象（以下、HI）対策に関する市民の環境配慮行動への意識調査を行った。本稿はこの調査結果について報告するものである。

2. 調査方法

(1) 大阪市でのアンケート調査

大阪市でのアンケート調査は、ヒート・アイランド減少対策に関する環境配慮行動の前後で意識変化を調査するために行った。調査にあたっては、大阪市役所の全面的協力を得て行った。大阪市役所の方々にはこの場を借りてお礼申し上げます。

調査対象：大阪市西区南堀江1丁目のマンション住民

調査期間：平成18年7月5日～平成18年7月17日（事前調査）8月26日（行動後）

配布・回収方法：配布；ポスティング、回収；自記入郵送回収

回収状況：配布数；2000通、回収数；195通（回収率；10%）

(2) 北九州市でのアンケート結果

調査対象：調査対象地；福岡県北九州市“エコライフステージ2006”参加者

調査期間：平成18年10月14日～15日

調査方法：エコライフステージ2006におけるカンパス発行ブース、「みんなで取り組むヒート・アイランド」ブースにて、ブース立ち寄り者に対してアンケートを依頼し、回収する。イベント会場ブース内において実施する。実施者に対しては、カンパスポイントを付与し、協力によるメリットを創出することでサンプル数の確保に努める。

配布・回収数；依頼数：681通、回収数：681通（回収率100%）北九州市民594名（594名には、無回答を含まない）

3. 調査結果

(1) 取り組んでみたい環境配慮行動（大阪事前調査）

大阪市における事前調査の結果は次の通りである。男女の別の特徴として、女性は“節約”、“緑化”に関する取組に興味があり、男性は“移動手段”に関する取組に興味があることが解った（図1）。居住形態別の特徴とし

て、賃貸居住者は“簡単にできる行動”に関心があり、分譲居住者は“緑化”に関する取組に興味があることが解った（図2）。

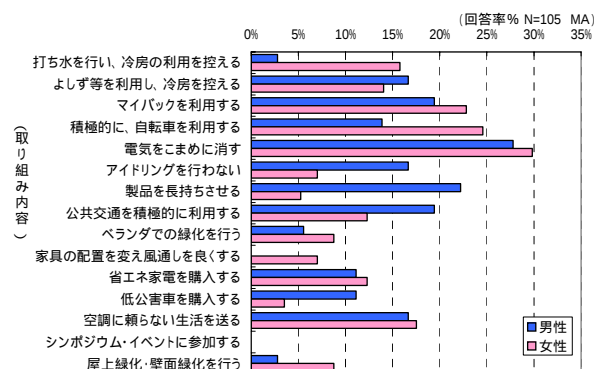


図1 取り組んでみたい環境配慮行動（大阪市・男女別）

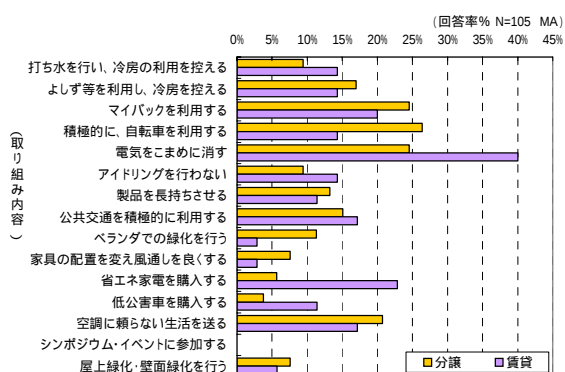


図2 取り組んでみたい環境配慮行動（大阪市・居住形態別）

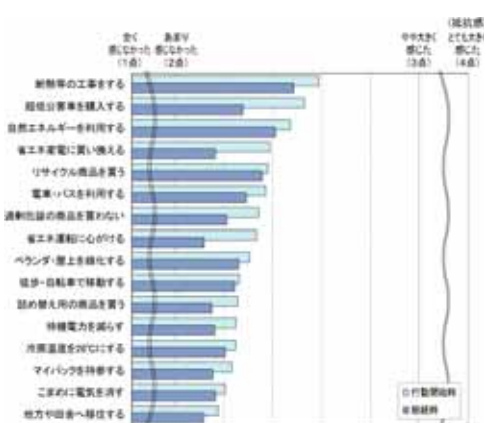


図3 行動開始時、行動継続時の抵抗感（北九州市）

(2) 行動開始時、継続時の抵抗感（北九州）

北九州市のアンケート調査の結果は次の通りである。“断熱等の工事をする”、“低公害車を購入する”、“省エネ家電に買い換える”といった行動開始時に多くの費用

を要する取組は行動開始時の抵抗が大きい、継続時の抵抗は低くなる。“ 徒歩・自転車移動する ” “ こまめに電気を消す ” といった日常の行動については行動開始時、継続時に抵抗感それほど変わらない(図3)。

(3) 施策別抵抗感の変化(大阪・北九州)

抵抗感の変化を施策別に見てみた。大阪市については環境配慮行動を続けた人とやめてしまった人、北九州市については具体的環境配慮行動別に変化を示した。交通関連施策、省エネ関連施策、住宅関連施策では大阪市の既に利用している人の抵抗感が低い(図4、図5、図6)。これは、既に環境配慮行動が日常化し抵抗感がなくなってしまうためと考えられる。リサイクル関連については助序の抵抗感がなくなる傾向がある(図7)。これは、消費行動としてのリサイクルについてはやっていると負担が少ないと感じていることと考えられる。

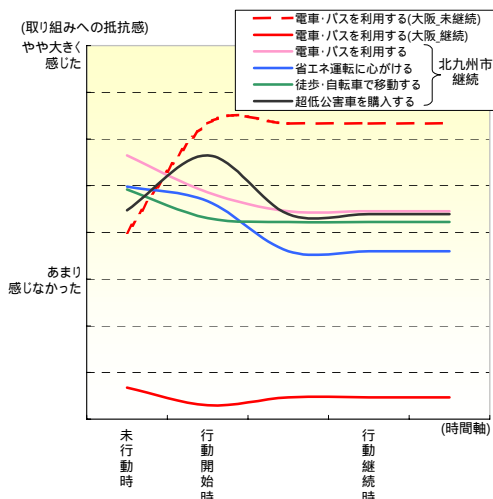


図4 交通関連施策の抵抗感の変化

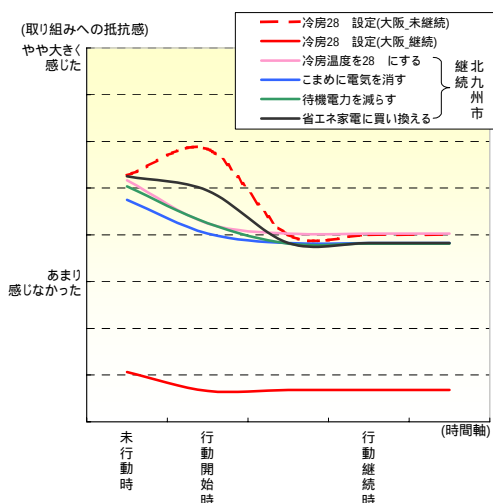


図5 省エネ関連施策の抵抗感の変化

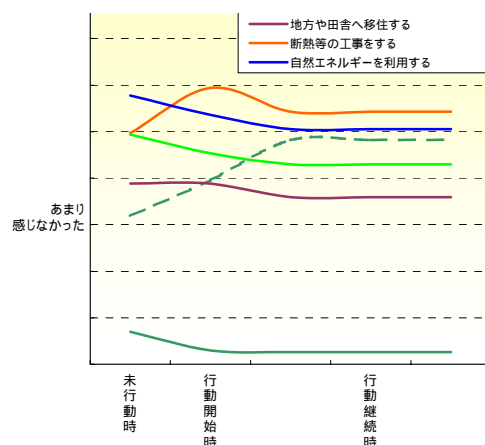


図6 住宅関連施策の抵抗感の変化

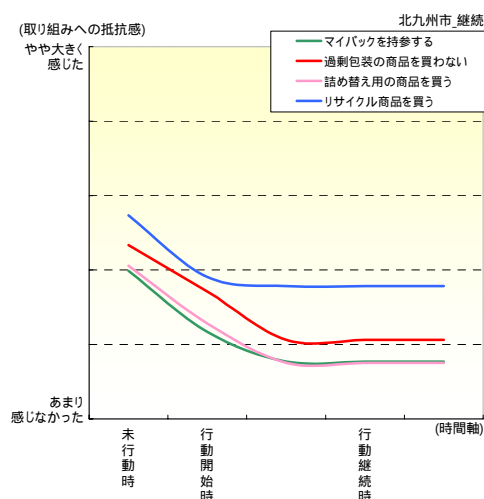


図7 リサイクル関連施策の抵抗感の変化

4. 考察

今回の調査から、環境配慮行動を行うにあたって行動開始前と継続時に意識の変化があることが解った。また、大阪市の事例から環境配慮行動を継続している人はその環境配慮行動を負担に感じていないことが解った。

今回の調査は、今後当研究所として環境配慮行動について研究を行っていく上でのきっかけであると考えている。今後も、大阪市、北九州市と共同で調査を行っていく所存である。

謝辞：本調査の実施にあたって、大阪市、北九州市の全面的な協力を得ることができました。この場を借りてお礼申し上げます。